



子ども読書活動推進計画の策定にむけて

邑南町教育長
土居 達也

邑南町では、今年度「子ども読書活動推進計画」を策定することとしました。子どもたちに読書の楽しみを広めたい。そのための計画作りなのですが、その前提として考えてみたいことがあります。それは読書を通してどんな大人に育てたいかということです。

本を読むことは楽しい、それだけで十分だ。それ以上でも、それ以下でもないとの意見もあるでしょう。しかし、それ以上のことを求めたくなるのは、読書のもつ力の大きさを知っているからに他なりません。

読書は、想像力を育みます。想像することによって、遠く離れた人の悲しみや喜びさえも身近なものにすることができます。豊かな想像力が、子どもたちを人の気持ちに共感でき、人に寄り添える心豊かな私たちの隣人に育ってくれると思うのです。

一方、私たちが暮らすこの地域にも、様々な課題があります。もちろん、それはこの地域だけの課題だけでなく、世界や地球規模の課題につながっているものも数多くあります。子どもたちが、私たちの隣人となるとき、課題の解決

に向けて共に学び合い、知恵をだしてくれる存在であって欲しいと願っています。課題の解決に向けての学びを支えるのも読書の力です。

読書の力が、近い未来の私たちのまちをより豊かなものに変えていく力となることを信じています。だからこそ、子どもたちには、社会体験や自然体験を大切にするのと同様に、豊かな読書体験を積んで欲しいと願うのです。

町内の100名を超える図書ボランティア、全小中学校に配置した図書館司書など、人のネットワークを生かし、学校・園、家庭、地域をあげた取り組みにむけて計画の策定を進めていきたいと思っています。



子ども読書推進計画策定実行委員会の様子

ホームページリニューアルしました!

7月20日から新しいホームページで、図書館の利用を案内しています。

これまでどおり、所蔵資料を検索できる他、新着資料の案内、図書館職員おすすめ本の紹介、県内図書館横断検索などメニューを充実させました。

どうぞご利用ください。



URL:<http://www.lib-shimane.jp>

音声・拡大読書機「よむべえ」&ディジタルCD図書再生機

県立図書館では、目の不自由な方に図書館資料を利用してもらうため、読書機を設置していますが、7月に新機種「よむべえ」と入れ替えました。原稿台の上に本をセットして読み取りキーを押すと、聞き取りやすい音声で内容を読み上げます。次のページにいくときは、音声で案内します。さらに、ディジタルCD図書（デジタル録音図書）の再生もできるようになりました。また、原稿を拡大して画面に表示する、拡大読書器も使いやすい新機種にしました。これらの機器は、24時間テレビ（日本テレビ）より寄贈を受けたものです。是非ご利用ください。



<平成21年度3館合同企画展示・講演会のお知らせ>

江戸を旅する・明治に学ぶ ～山陰の歴史、経済、教育・文化～（仮称）

会場：島根大学
附属図書館

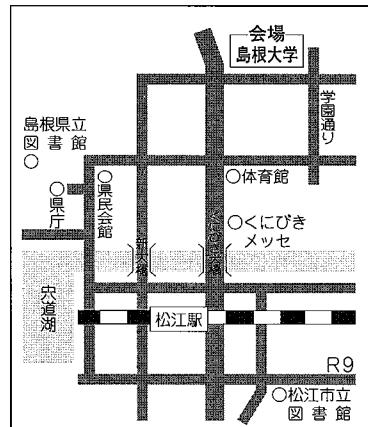
島根県立図書館、松江市立中央図書館、島根大学附属図書館による3図書館合同企画展示と講演会を行ないます。今年は「江戸を旅する・明治に学ぶ」をテーマに、3図書館が所蔵する近世・近代の貴重資料を中心に展示し、関連の講演会を行ないます。江戸から明治期にかけての歴史、教育・文化活動を読み解く資料をどうぞご覧ください。

展示資料：江戸期の出雲国・石見国絵図、地誌・紀行資料、梅謙次郎関係資料、若槻礼次郎関係史料、

岸清一関連資料ほか

講演会：国絵図を読み解く 元島根史学界会長 池橋達雄氏、ほか

- ◆企画展示　・期日：平成21年10月3日（土）～11日（日）
9:00～17:00
・会場：島根大学附属図書館3階会議室
(〒690-8504 松江市西川津町1060 Tel 0852-32-6081)
- ◆講演会　・期日：平成21年10月4日（日）午後1時30分～5時
・会場：島根大学ホール（仮称） 松江キャンパス中央



今年度も、「おすすめしたい子どものほん2009」 掲載図書の市町村巡回展示をはじめました。

県内公共図書館、図書館未設置町村の図書取次施設、その他館長が適当と認めた施設は、1ヶ月以内、展示できます。県立図書館までお申し込みください。（詳細は島根県立図書館までお問い合わせください。）

館内資料 展示コーナー

お勧め
したい本

県立図書館では毎月テーマを決めて資料の展示を行っています。5月から8月に展示した資料の中から、皆さん是非読んで頂きたい本を紹介します。
※展示リストはホームページからもご覧になれます。
※URL: <http://www.lib-shimane.jp>

5月テーマ 島根のまつり～ホーランエンヤを中心

『日本三大神事 ホーランエンヤ』

野津龍著 山陰中央新報社 2009年刊

著者が昭和60年と、平成9年の2回の「ホーランエンヤ」を調査し、撮影した写真をふんだんに使ってまとめた書。「ホーランエンヤ」を日本一の船神事として世界に発信したいという著者の熱い思いから、巻末には英文も掲載されている。

『島根の祭りと伝統芸能』

藤岡大拙ほか著 社団法人島根観光連盟 1994年刊

島根の祭りや伝統芸能の魅力にふれるガイドブックとしてまとめられた本。親しみやすい読み物として、エッセいや、実際に関わっている人々の文章が載せられている。島根県立図書館の職員の文章も載る。巻末には月ごとにまとめられた行事カレンダーなども掲載。

6月テーマ 野菜 -育てる、食べる、学ぶ-

『野菜を育てて学ぶ食育実践BOOK』

川上一郎著 家の光協会 2007年刊

野菜づくりの実践を通じて、食育を学ぶマニュアルです。食育のポイントと基礎知識、家庭菜園の実際をイラスト入りでわかりやすく解説しています。

『野菜はともだち一産直野菜の上手な食べ方』

使い捨て時代を考える会編 農山漁村文化協会 1998年刊

おいしい野菜の料理法を簡単なものから本格派まで340品紹介しています。また、農家の野菜作りにまつわる話や、野菜の保存法などについてもまとめられています。

7/8月テーマ 宇宙への旅～世界天文年によせて～

『国際宇宙ステーションとはなにか』

若田光一著 講談社 2009年刊

日本人で初めて宇宙に長期滞在し、7月に無事帰還した若田光一さんが、国際宇宙ステーション（ISS）や宇宙飛行士という仕事についてわかりやすく解説しています。

『星の使者』

ピーター・シス／文・絵 原田勝／訳 徳間書店 1997年刊

地動説を唱えたイタリアの科学者ガリレオ・ガリレイ。考えが認められなくても、搖るがない信念を持ち続けたガリレオの生涯を美しいイラストで描いた伝記絵本です。

レファレンス事例紹介

こんな問い合わせがありました

Q 江戸時代後期の石見銀山領の村数、村名を知りたい

A 江戸時代、石見銀山領は江戸幕府の直轄領で、大森代官所が支配していました。その領地は邇摩郡大森（現大田市）を中心に安濃郡・邑智郡・那賀郡の4郡146か村、更に美濃郡・鹿足郡に飛地が6か村ありました。石見銀山御料、石州銀山御料、大森銀山料ともいいました。村数、村名や石高は天保5年（1834）に成立した「天保郷帳」の内容より知ることができます。以下の参考資料には村名、石高が表にまとめられており、見やすくなっています。

●参考文献

- ・角川日本地名大辞典32島根県 角川書店 1979
- ・旧高旧領取調帳 中国四国編 木村礎/校訂 近藤出版社 1978
- ・山陰一地域の歴史的性格 地方史研究協議会 雄山閣出版 1979



「宍道湖七珍」はいつ誰が言い出したのか？



宍道湖七珍は、宍道湖が育んだ魚介類のうち代表的な白魚、公魚、スズキ、鯉、エビ、シジミ、鰐のことと言います。郷土食に関する資料には必ずと言っていいほど紹介されていますが、その起源についてはあまり知られていません。

この宍道湖七珍は、『山陰中央新報』の前身の一つである『松陽新報』の主筆であった松井柏軒が「宍道湖の十景八珍」という記事を昭和5年3月30日から4月にかけて連載したことが始まりでした。柏軒はこの連載で宍道湖は松江の心臓といい、美しい風景と誇るべき水産物を紹介しています。当初記事名は「・八珍」でしたが、連載の途中、周囲の助言により鰐（キス）を外して、七珍になりました。

●参考資料

- ・語り継ぐ松江物語 立脇祐十/著刊 1987
- ・松陽新報（マイクロフィルム）昭和5年3月～4月

大人版 島根県立図書館探検ツアー

とき 10月28日（水）

11月1日（日）しまね教育の日

両日とも11時から約45分間です。

ばしょ 島根県立図書館集会室前に集合。図書館の裏側までご案内します。

そのほか 申込は不要ですが、団体の方は事前にご相談ください。
参加費無料。両日とも同内容です。

お問い合わせ

島根県立図書館中央カウンター
電話 0852-22-5748

特別講座「身近な後見制度」を開催します

高齢者や精神的にハンディを背負った方が、悪徳業者に会わないよう、また安心して適切な福祉サービスを受けるように本人に代わって権利を守る仕組みが「後見制度」です。

一緒に成年後見制度について考えてみませんか。無料相談あります。

日 時：平成21年9月19日（土）10:30～11:45 相談13:30～16:30
会 場：県立図書館集会室、特別研修室

講 師：松江成年後見センター 副代表 司法書士 根来川弘充さん

内 容：後見が必要となるケース、制度の利用方法、その注意点等

お問い合わせ 島根県立図書館総務グループ 電話 0852-22-5725

平成21年度 市町村読書普及研修会

- 「島根のむかしばなしに親しもう」
講師 田中螢一氏 元島根大学教育学部教授

松江会場

11月24日 13:30～16:00 松江合庁

浜田会場

11月30日 13:30～16:00 浜田教育センター

出雲や石見の昔話についてお話を聞いたり、語りに挑戦しましょう。



開館日カレンダー

平成21年

9月 展示：道・みち・路



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月 展示：北前船(中国5県立図書館共同開催)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月 展示：教科書の歴史

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■黒字…9:00～19:00 (9・10月)、9:00～18:00 (11月)

■青字…9:00～17:00 ■赤字…休館日

読書普及指導員を派遣します

保護者参観や職員・ボランティアの方の研修会等で、親子読書や読み聞かせの基本的な考え方やポイントなどお話しします。

お問い合わせ 子ども担当 (0852-22-5746) または 西部読書普及センター (0855-23-6785) まで。

お近くの市町村図書館を通して貸出します

すべての県民の皆さんに県立図書館の資料を利用してもらうため、市町村の図書館などを通して資料の貸出を行っています。

①県立図書館に求める資料があるかどうかは、インターネットの蔵書検索(県立図書館HP)や、電話での問合せ (0852-22-5748) またはお近くの市町村図書館までおたずねください。

②借りたい資料が決まりましたら、お近くの市町村図書館(図書館未設置の5町村は中央公民館等)へお申込みください。週1回市町村図書館等へ発送します。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新しいものも)を収集・保存しています。ご寄贈、情報のご提供をお願いします。

利 用 案 内

● 開館日時間 火曜日～金曜日 3月～10月 9時～19時
11月～2月 9時～18時

土曜日・日曜日・祝日 通 年 9時～17時

● 休 館 日 毎週月曜日(祝日にあたるときは開館)・第1木曜日
年末年始 12月28日～1月4日・特別整理休館

※詳しくは開館日カレンダーをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.lib-shimane.jp>
編集発行 島根県立図書館 〒690-0873 松江市内中原町52
TEL 0852-22-5725 FAX 0852-22-5728

発 行 日 平成21年9月10日